

品質管理基本

コース番号：010-001

2024年

開催日時：**5月28日(火)** 募集締切：**5月14日(火)**
9:30~16:30 (6時間)

開催場所：ポリテクセンター山梨（裏図参照）

定員：16名程度（先着順）

推奨者：初任層

受講料
3,300円（税込）

コースの狙い

品質管理の考え方を理解し、QC7つ道具を使って課題への対応ができる知識と技能を習得します。

主な訓練内容

◎ 品質管理の考え方

- 品質管理とは
 - 品質の定義 ・ 企画品質、設計品質、製造品質
 - 管理のサイクル（P D C A） ・ 品質管理と品質保証
- QC的なものの方見方・考え方
 - 人間性尊重と全員参加 ・ お客様志向と後工程はお客様
 - 重点指向と源流管理 ・ プロセス管理と事実による管理
- 品質管理の進め方
 - 方針管理と日常管理 ・ QCサークル活動 ・ 社内標準化の推進 ・ 再発防止活動の推進
- 問題解決の進め方
 - 問題解決の基本8ステップ ・ 現状把握と要因解析 ・ 改善活動を活性化するには

◎ QC7つ道具

- データの取り方とまとめ方【演習あり】
 - 平均値と標準偏差の求め方 ・ 工程能力指数とその評価 ・ 演習1：標準偏差と工程能力指数の計算
- QC7つ道具①【演習あり】
 - 以下の項目を講義+演習で解説、習得
 - QC手法とは ・ パレート図とグラフの説明 ・ 演習2：パレート図の作成
- QC7つ道具②【演習あり】
 - 以下の項目を講義+演習で解説、習得
 - チェックシートとヒストグラムの説明 ・ 演習3：ヒストグラムの作成
- QC7つ道具③【演習あり】
 - 以下の項目を講義+演習で解説、習得
 - 特性要因図 散布図 層別、管理図の説明 ・ 演習4：散布図の作成

○ 訓練内容のポイント！

- テキストは、品質管理実践時の課題解決の進め方とその手法をステップ順で理解できる記載としています。
- 講義では、それぞれの手法を学んでいただいた上で、演習やディスカッションを通じて理解を深めていただきます。

実施機関&講師

株式会社
テクノ経営総合研究所
マネジメントコンサルタント
辻 剛氏



講師Profile

電機メーカーの生産技術部門で設計開発や自動組立ライン開発等に従事。
S C M改革や基幹システムの再構築や生産性向上活動に取組む。
幅広い知見を活かしコンサルタントとして製造業を中心に改善活動を支援している。